



株式会社 伊達観光物産公社

北海道西いぶり 3市3町

室蘭市・登別市・伊達市
豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町

Date City
Public Corporation of
Local Products and
Tourism

会社案内



北海道 伊達市

札幌

新千歳空港

函館



会社概要

社名 株式会社 伊達観光物産公社
 設立 2012年1月5日
 資本金 750万円（2020年5月31日現在）
 代表者 代表取締役 鎌田衛
 従業員数 47人（2020年5月31日現在）

弊社は、伊達市内における観光事業の創出や地場産品の販売、公共施設等の管理運営、さらには地域における人材の確保など、地域の活性化に資する役割を担うことを目的とし、2012年1月5日に伊達市及び関係団体の出資による第三セクターとして会社設立いたしました。

設立当初から、「伊達市観光物産館」の運営管理に係る指定管理業務を受託し、2019年4月から「だて歴史の杜カルチャーセンター」の指定管理業務、「だて歴史文化ミュージアム 体験学習館」の運営管理業務を受託しております。

2020年4月からは、北海道伊達市より「新たなコミュニティ創出事業」を受託し、伊達市内における市民活動の支援を行うとともに、北海道西いぶり地域（室蘭市・登別市・伊達市・洞爺湖町・壮瞥町・豊浦町）への移住定住を促進するための事業にも取り組んでおります。

今後も、伊達市の活性化に繋がるよう事業を展開していくとともに、北海道西いぶり地域全体の活性化も視野に入れ事業を進めてまいります。

北海道の道の駅で
 トップクラスの
 売上と集客。
 #伊達野菜
 が大人気！



指定管理施設 伊達市観光物産館

〒052-0012 北海道伊達市松ヶ枝町34-1 電話 0142-25-5567 FAX 0142-25-5587

伊達市観光物産館は、道の駅としての集客能力を活かし、地場産品の販売やPRにより知名度をアップさせ、市外からの観光誘客を図ることを目的として、2012年4月1日に現在の総合公園だて歴史の杜駐車場内に移転オープンしました。

新築した観光物産館は、鉄骨平屋建て1,388㎡で従来の物産館と比較すると約4倍の販売スペースを確保し、約80戸の農家から出品される季節感あふれる新鮮野菜を中心に、水産物や畜産物から作った加工食品や菓子類など数多くの地元産品を取りそろえています。

また、コミュニティFMのスタジオを有し、市民に向けた情報発信基地の役割も担っています。

運営管理施設 だて歴史文化ミュージアム 体験学習館

〒052-0022 北海道伊達市梅本町57-1 電話 0142-25-1056 FAX 0142-25-8922

だて歴史文化ミュージアムは、文化財や美術品の展示・活用と文化・芸術の振興を一体化した博物館として、2019年4月3日にオープンしました。弊社では、その一部の、刀鍛冶工房の見学と藍染め体験ができる「体験学習館（旧黎明観）」の運営管理を行っています。

指定管理施設 だて歴史の杜カルチャーセンター

〒052-0012 北海道伊達市松ヶ枝町34-1 電話 0142-22-1515 FAX 0142-22-1155

だて歴史の杜カルチャーセンターは、約17.7ヘクタールの広大な広さを誇る「総合公園だて歴史の杜」の中核施設です。当センターは、鉄筋コンクリートと石垣が融和した外観で、1,000人以上の観客を収容し舞台公演にも対応できる大ホールをはじめ、講演会や会議、サークル活動などに利用される講堂や視聴覚室などが完備されるなど、伊達市民の文化活動の拠点です。

業務委託 コミュニティ推進室

〒052-0022 北海道伊達市梅本町57-1 宮尾登美子記念アートホール内

✉ cao@nishiiburi.jpn.org 電話 0142-25-6504 FAX 0142-82-6628

2020年4月から、北海道伊達市より「新たなコミュニティ創出事業」を受託し、コミュニティ支援のために、市民活動支援・移住定住相談窓口・地域雇用状況調査などの諸業務を担っています。



株式会社 伊達観光物産公社

本社 〒052-0012 北海道伊達市松ヶ枝町34-1
 電話 0142-25-5567 FAX 0142-25-5587

この資料についてのお問合せ先：コミュニティ推進室

✉ cao@nishiiburi.jpn.org 電話 0142-25-6504 FAX 0142-82-6628

〒052-0022 北海道伊達市梅本町57-1 宮尾登美子記念アートホール内